



ホ	Ab	キーワード検索			🔍
ー		知	ベ	ポ	組
ム		ら	ン	ー	情
		せ	ト	ト	報

レポート 2023.10.07

海への熱い思いを発表！「海洋インフォグラフィックコンテスト」

インフォグラフィック

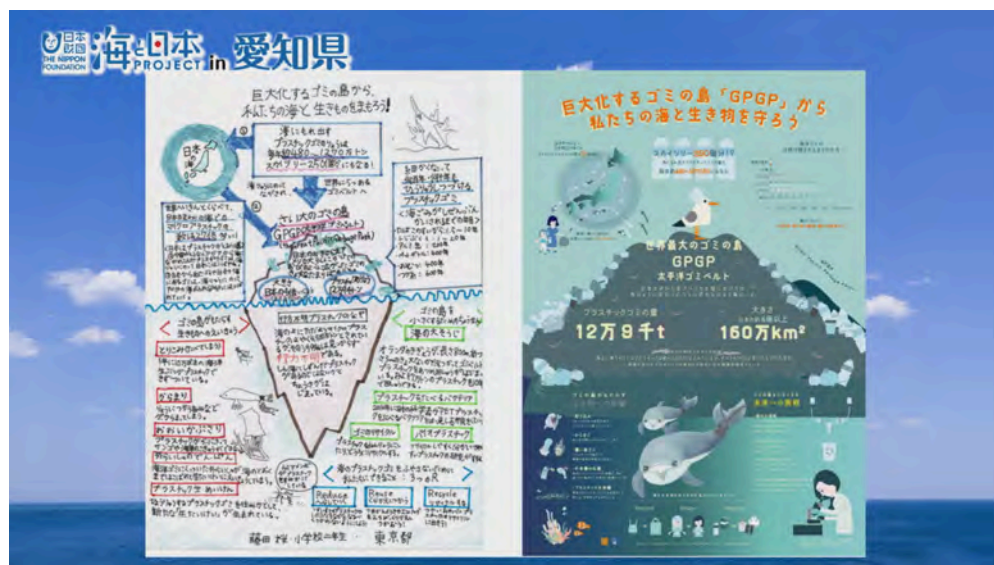
海と日本プロジェクト愛知

海と日本愛知

海洋インフォグラフィック

海洋インフォグラフィックコンテスト

自由研究



アーカイブ

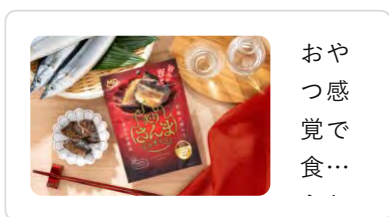


三河湾や伊勢湾などに囲まれた愛知県。海と野山と都市のバランスよい構成が特色です。養殖など沿岸漁業がさかんで、特にあさり類、くるまえばは全国でも有数の漁獲量を誇ります。

「海と日本プロジェクトin愛知県」ではこのような愛知の海の豊かさや多様性を伝えることで皆さんに興味を持ってもらい、海と共生するムーブメントを起こすことを目的に活動しています。



Pick up

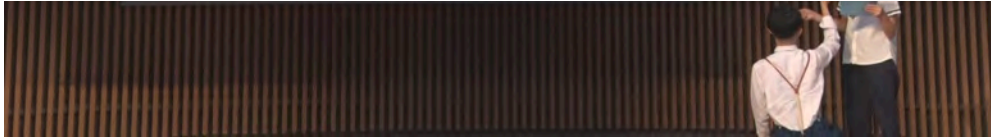


おやつ感覚で食...

2023年8月、「第3回海洋インフォグラフィックコンテスト」が開催されました。このコンテストは全国の小学生を対象に海の自由研究レポートを募集し、ノミネートされた20名の小学生と御茶の水美術専門学校の学生が共同で海洋をテーマにしたインフォグラフィックを制作。コンテスト当日は小学生と美術学生が二人一組でプレゼンテーションを行いました。



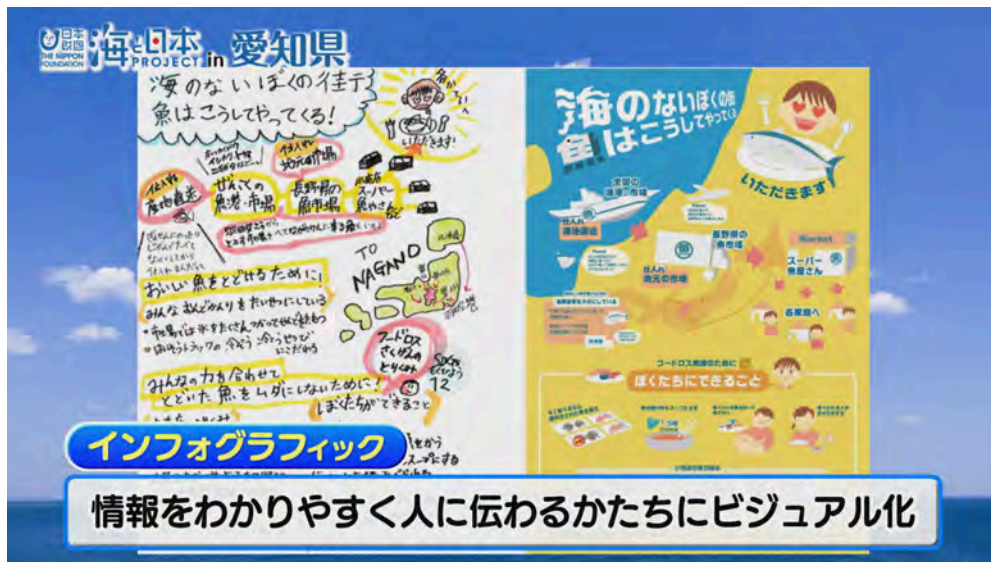
- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報
- 検索



インフォグラフィックとは、情報をわかりやすく人に伝わるかたちにビジュアル化したもので、今回のコンテストでは膨大なデータや文章などをビジュアルの力で結びつけ、視覚的に海洋問題の興味・関心につなげています。今回の小学生の海の自由研究は、「海洋ごみ×アップサイクル」や「海の生き物×食文化」など、海の問題を深掘りしたハイレベルな研究レポートが多く見られました。

おすすめタグ

- [海と日本プロジェクト愛知](#)
- [自由研究](#)
- [海と日本プロジェクト](#)
- [SDGs](#) [ごみ拾い](#)
- [海と日本愛知2022](#)
- [海と日本](#) [蒲郡市](#)
- [テレビ愛知](#) [海と日本愛知](#)



厳正な審査の結果、最優秀賞には小学6年生の石野立翔（りつと）さんと、御茶の水美術専門学校の中山慎吾さんの共同作品「サメ食文化を守りたい～利用するサメと守るサメを区別しよう～」が受賞しました。サメと食文化という問題には答えがありませんが、その答えがない問題をあきらめずに一生懸命考えてまとめたことが評価されました。



- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報



2026.04.03

世界初！複数の無人運航船を陸上から同時に支援 | 日本財団「MEGURI2040」が加速させる海運DXと社会実装の最前線

愛知県からは、小学4年生の小栗和馬さんの「ある日、『海の水、全部抜いたら』どうなった!？」が「サンシャイン水族館賞」を受賞しました。受賞理由は、「海の水を抜く」という想像の世界に連れて行ってくれたユニークさです。





ホーム

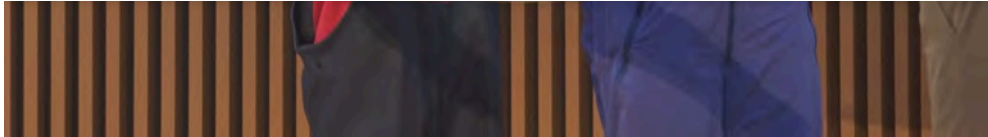
About

お知らせ

イベント

レポート

番組情報



小栗和馬さん：

「発表するのは初めてなのでドキドキしました。（自分の作品で）トイレットペーパーを作ってもらえることになったので、それを皆さんに配ってみんなに海のことを知ってもらいたい」

作られたトイレットペーパーは、名古屋市の環境学習センター（エコパルなごや）にも置いてもらえるのだそうです。

ほかにも、愛知県から小学4年生の櫻井紬さんの「本当の『循環』って何？人間は『循環』の外側にいる！？」が特別賞に輝きました。

海への熱い思いを発表！「海洋インフォグラフィックコンテスト」 | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホーム

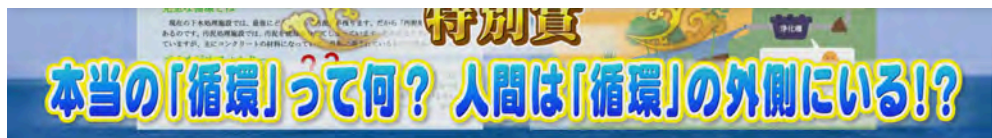
About

お知らせ

イベント

レポート

番組情報



＼ 記事をシェアしよう ／

Facebook

X

LINE

ニュースを共有

関連リンク

海への熱い思いを発表！「海洋インフォグラフィックコンテスト」 | 海と日本PROJECT in 愛知県



- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報



賀島につたわる「たこあみだ地蔵」完成！小学校で上映会